

# 非線形数理東京フォーラム

# 人と自然の数理

共催：東京大学21世紀COEプログラム  
明治大学先端数理科学インスティテュート

日時：2008年2月2日(土) 10:00～17:40 (テーマ1,2,パネルディスカッション)  
3日(日) 10:00～12:30 (テーマ3)

場所：東京大学大学院数理科学研究科棟 数理大講義室  
(京王井の頭線駒場東大前駅よりすぐ)

テーマ1：イリュージョンの世界 (10:00 - 12:30)

北岡明佳 (立命館大)  
「錯視と数学」

新井仁之 (東大)  
「ウェーブレットと視覚の数理モデル」

討論者：山田道夫 (京大), 杉原厚吉 (東大)

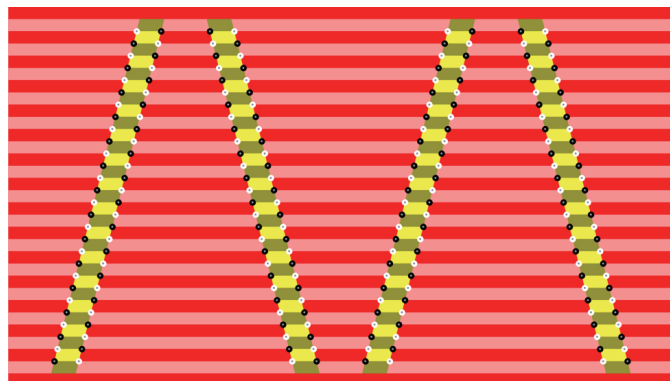
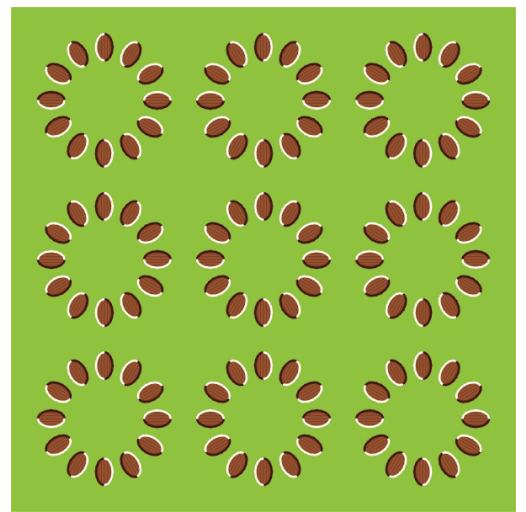
テーマ2：社会行動の数理 (14:00 - 16:30)

青沼仁志 (北大)  
「クロコオロギの社会的適応行動」

巖佐庸 (九大)  
「The leading eight: 評判をつかって協力を引き出すことができるか？」

討論者：楠岡成雄 (東大), 嶋田正和 (東大)

パネルディスカッション：(17:00 - 17:40)  
「数理モデリングの可能性と将来」



テーマ3：ゆらぎの神秘 (10:00 - 12:30)

柴田達夫 (広大)  
「細胞内の確率的な情報処理」

合原一幸 (東大)  
「脳のデュアルコーディングとゆらぎ」

討論者：甲斐昌一 (九大),  
M. Tribelsky (モスクワ工科大)

会のあり方：

単なる講演会でなく、討論の時間を設けています。あらかじめ指名した討論者に議論の口火を切っていただくとともに、会場の参加者からの質問やコメントも随時受け付けます。

世話人：三村昌泰 (明治大学), 俣野 博 (東京大学)